

# 菓子司 あん庵

所在地：横浜市金沢中野字十二社 58

TEL.37-3177 FAX.38-8875

【創業】平成13年

【従業員数】5名

【営業時間】8:00~17:00

【定休日】日曜日

【取扱品】和菓子



今回は、1月8日の新年会員交流会で行なわれた「後三年合戦にまつわる特産品試食会」にも出品、今注目が集まる「金沢」に根を下ろして菓子店を営む「菓子司あん庵」の本間さんにお話を伺いました。

## 後三年合戦×お菓子

新年会員交流会で行われた試食会では、後三年合戦の逸話にまつわる「サブレ」を出品されましたが、

難儀しましたね。もともと生和菓子が専門分野で、さらに、お土産品の開発となると日持ちが良くないといけない。一番は、お菓子作りに大切なテーマ、具体的なイメージをまだ捉えきれない大きいですが。

以前、金沢には地元根付いたお菓子がありました。今は作っていたお店が休業中なのですが、復活を望む声は強いです。本当は、昔からあるそついったお菓子がいいだろうけど、なかなか。新たに創り出すのはやっぱり難しいですよ。

そつなんですね。

開業するときは、地元根付いて愛されるお菓子を作りたいと思って始めたんですよ。そんな昔ながらのお菓子が観光客向けのお土産として人気が出たらいなうって思います。

## 沿革

開業に至るまで、どついう経緯があったんですか。

昔、学校で事務の仕事をしていたことがあるんです。その学校に菓子屋とつながりのある人がいて、誘いで転職することになりました。お菓子に携わるきっかけは、



「お菓子を作りたい」ではなかったんです。

菓子屋にはどのへうい動めていたんですか。

20年ですね。商品企画、仕入、広報などをしていました。

20年経って、独立したきっかけは何ですか。

うちに入りたいたと考えていたし、どこかで自分でやりたいと思っていましたね。

# 店品 技人

## ファイル62

取材日 H25.1.10

## プロフィール

ほんま としひろ  
**本間 利博**  
役職：代表  
誕生日：昭和31年1月7日生まれ  
特技：テニス・スキーの指導  
趣味：テニス・スキー・写真  
出身地：横浜市



めっこかじかサブレ

菓子司あん庵

いざ、この先を考えた時に、それまでの20年間お菓子に携わってきた経験を無視することはできませんでした。

「あん庵」という名前の由来はなんですか？

和菓子屋として、「あんこ」にこだわってやっていこうと。それから繰り返しの名前はかわいい、ということ、仲間内で決めました。

あんこの「あん」だったんですね。

看板商品は「塩豆大福」ですよ。他におすすめの商品はありますか。

今は「あん庵ばん」ですね。自分がパン好きなのもあるんだけど、いい出来です。秋田市や県南のスーパーに置いていますよ。

## 趣味・実益？

趣味はなんですか？

勤めていたとき、広報をやっていたこともあって写真が好きなんです。商用のお菓子の写真が多いけど、四季を映す風景を撮ったり。「横手のいいとこ撮りカレンダー実行委員会」というのを組織してコンテストをして今年のカレンダーを作りました。おかげさまで売り切れしましたよ。自分の写真は採用されなかったんだけど。(笑)

他にはなにか、趣味と呼べるものがありますか。

テニスとスキーですね。

どちらもお似合いですね！

どちらも一般の方を対象に指導もしています。今日も山に行ってきたんですよ。目標として趣味は指導できる場所でやろうと思ってずっとやってきたので、指導も趣味の延長ですね。決して暇なわけではないですけど、生活の一部です。

## 地域との共存

平泉が世界文化遺産に認定されて、所縁のある金沢欄など「後三年合戦」に注目が集まっています。金沢地区でも盛り上がりを見せたと思うのですが。

そうですね。昭和31年の横浜市合併のときに分かれたんですが、ここ金沢と隣の仙南金沢は様々な事で一体となって動いています。後三年合戦の史跡などもまたがって存在していますし、平泉の世界文化遺産登録が契機となって、首長どうしの協調や官民一体の活動など、地元が盛り上がる気運は高まったと思います。

当所の「後三年合戦」活用事業についても参画いただいています。

地元民として「後三年合戦」が、どのような動きをしていくのか、興味ありましたが、参加して良かったです。

先ほどの横手のカレンダー、テニスや

## おねがい

横手商工会議所では、「店・品・技・人」に掲載する会員事業者さんを募集しています。お話好きな方、事業の他に面白い趣味を持った方等々、自薦、他薦問いませんので、当所職員までご連絡くださいますようお願い致します。